

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和7年4月2日(2025.4.2)

【公開番号】特開2023-171114(P2023-171114A)

【公開日】令和5年12月1日(2023.12.1)

【年通号数】公開公報(特許)2023-226

【出願番号】特願2022-83360(P2022-83360)

【国際特許分類】

A 61K 8/898(2006.01)

10

A 61K 8/31(2006.01)

A 61K 8/86(2006.01)

A 61K 8/894(2006.01)

A 61K 8/29(2006.01)

A 61K 8/19(2006.01)

【F I】

A 61K 8/898

A 61K 8/31

A 61K 8/86

A 61K 8/894

20

A 61K 8/29

A 61K 8/19

【手続補正書】

【提出日】令和7年3月25日(2025.3.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

30

【特許請求の範囲】

【請求項1】

次の成分(A)、(B)、(C)、(D)及び(E)：

(A)油性ゲル化剤、

(B)25で液状の炭化水素油0.1~30質量%、

(C)非イオン界面活性剤、

(D)粉体、

(E)水

を含有する乳化化粧料。

【請求項2】

成分(B)に対する成分(A)の質量割合(A)/(B)が、0.02~2である請求項1記載の乳化化粧料。

【請求項3】

成分(A)が、ポリ(N-アシルアルキレンイミン)セグメントが結合してなるオルガノポリシロキサン、スチレンコポリマー、25で固体のグリセリン脂肪酸エステル、デキストリン脂肪酸エステル、有機変性粘土鉱物から選ばれる1種又は2種以上である請求項1記載の乳化化粧料。

【請求項4】

成分(A)の含有量が、0.3~10質量%であり、成分(C)の含有量が、0.1~10質量%である請求項2又は3記載の乳化化粧料。

50

【請求項 5】

成分(B)に対する成分(E)の質量割合(E) / (B)が、1 ~ 2 5である請求項2又は3記載の乳化化粧料。

【請求項 6】

さらに、(F) 2 5 で液状のフェニル変性シリコーン 0 . 1 ~ 2 0 質量%を含有する請求項2又は3記載の乳化化粧料。

【請求項 7】

油中水型乳化化粧料である請求項2又は3記載の乳化化粧料。

10

20

30

40

50